

記録書 No.37

(2015 年 9 月 25 日～2015 年 10 月 27 日)

2015 年 10 月 27 日
乃村研究室 M1
藤田 将輝

0. 前回ミーティングからの指導・指摘事項

- (1) 失敗をした際は具体的な対策を検討し，実行する．[10/16, メール，乃村先生]

1. 実績

1.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

- (A) 参考文献の読解 (50 % , +0 %)
- (B) 正常に処理できる通信量の測定 (90 % , +20 %)
- (C) バグの再現 (0 % , +0 %)

(2) 開発に関する項目

- (A) 自動ビルドスクリプトの作成 (95 % , +0 %)
- (B) Mint の GRUB2 への対応 (90 % , +90 %)

- (3) 第 286 回 New 打ち合わせ (10/02)
- (4) 第 27 回 New 開発打ち合わせ (10/08)
- (5) 第 287 回 New 打ち合わせ (10/13)
- (6) 第 28 回 New 開発打ち合わせ (10/22)

1.2 研究室関連

- (1) 全体ミーティング (9/25)
- (2) Rails 勉強会 (9/28)
- (3) 乃村研究室研修会 (9/29,30)
- (4) 乃村研ミーティング (10/09)
- (5) 乃村杯 (10/09)

1.3 大学院関連

(1) 特になし

2. 詳細および反省・感想

2.1 研究関連

- (2B) GRUB2 を用いて Mint の OS ノードを起動した際，起動対象の OS が指定したメモリ位置にカーネルを配置できていないことが分かった．これは改変したセットアップルーチンを GRUB2 では通らないことが原因であった．このため，起動した OS ノードを Kexec を用いて再起動することにより，指定したメモリ位置にカーネルを配置できた．今後，これらの操作による不具合の有無を調査する．

3. 今後の予定

3.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

(A) 参考文献の読解 (11月中旬)

(B) バグの再現 (11月上旬)

(2) 開発に関する項目

(A) 自動ビルドスクリプトの作成 (11月中旬)

(3) 第 288 回 New 打ち合わせ (10/29)

(4) 第 28 回 New 開発打ち合わせ (11/06)

3.2 研究室関連

(1) 全体ミーティング (10/27)

(2) 平成 27 年度第 2 回部屋別対抗ボウリング大会 (10/27)

(3) 平成 27 年度 M2 および M1 論文紹介 (10/30)

(4) 乃村研究室忘年会 (11/14)

(5) SWLAB 忘年会 (12/01)

3.3 大学院関連

(1) 特になし